

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の計画変更事前協議申出書

（申出先）
横浜市長

横浜市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第 22 条の規定により、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の計画変更が宅地造成及び特定盛土等規制法第 13 条第 1 項の基準（雨水その他の地表水を集水する排水施設及び盛土又は切土した地盤内の排水施設以外の排水施設に係る基準を除く。）に適合しているかどうかについての事前協議を申し出ます。

申出年月日（提出年月日）		令和△年 ×月 ×日
工事主 （申出者）	住所	横浜市△区○○町一丁目 2 番 3 号
	氏名	○○株式会社
	電話	代表取締役 横浜太郎
設計者	住所	045（○○○）○○○○
	氏名	□□市△区○○町○丁目○番○号
	電話	○○株式会社 ●●●●●
土地の所在地及び地番 （代表地点の緯度経度）		△区○○町○丁目○番○号
		（緯度：○○度○○分○○.○秒）
		（経度：○○度○○分○○.○秒）
土地の面積		○○○.○○㎡
工事着手前の土地利用状況		駐車場
工事完了後の土地利用		戸建て住宅 1 戸
盛土のタイプ		■平地盛土、□腹付け盛土、□谷埋め盛土、□盛土なし
溪流等への該当（土地の地形）		□有、■無
許可（協議成立）年月日 （変更許可（協議成立）年月日）		令和△年 ▲月 ▲日 （ 年 月 日）
許可（協議成立）番号 （変更許可（変更協議成立）番号）		横浜市○○○指令第 2025 宅規○○○○号 （ 指令第 号）
受付番号		第 号
		受付欄

（注意）
1 「工事主」の「住所」及び「氏名」の欄は、法人にあっては、本店又は主たる事務所の所在地、商号又は名称並びに代表者の役職名及び氏名を記入してください。
2 「（代表地点の緯度経度）」の欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
3 「受付番号」の欄及び受付欄は、記入しないでください。

（A 4）

(第2面)

工事の概要	盛土又は切土の高さ	〇.〇〇 m			
	盛土又は切土をする土地の面積	〇〇.〇〇m ²			
	盛土又は切土の土量	盛土	〇〇m ³		
		切土	〇〇m ³		
	擁壁	番号	構造	高さ	延長
		1	RC 造	5.0m	20.5m
		2	間知石練積造	3.0m	3.5m
				m	m
	崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長
		1	大型かご枠工	1.2m	5.5m
				m	m
				m	m
	排水施設	番号	種類	内法寸法	延長
		1	U 字側溝	26cm	10m
				cm	m
			cm	m	
崖面の保護の方法	擁壁、崖面崩壊防止施設				
崖面以外の地表面の保護の方法	切土面については張芝、盛土面については筋芝				
工事中の危害防止のための措置	(1) 工事中は仮囲いを設ける。 (2) 排水施設を設け、土砂の区域外への流出を防止				
その他の措置	軟弱地盤については地盤改良を行う。				
工事着手予定年月日	令和△年	○月	○日		
工事完了予定年月日	令和△年	×月	×日		
工程の概要	別途工程表の通り				
その他必要な事項	〇〇法第●条●項△△△の許可取得済み				
変更の理由	詳細設計による計画変更				

(注意)

- 「その他必要な事項」の欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
- 次の書類を添付してください。
 - 委任状
 - 宅地造成又は特定盛土等に関する工事等の概要（市細則第 11 号様式）
 - 工事の計画の変更の内容を示した書類
 - 「盛土規制法の手引 手続編 第 1 章 8 (2) 許可の申請に必要な図面（宅地造成又は特定盛土等に関する工事の場合）」の表中の「図面」及び「技術的基準」の区分に掲げる書類のうち、その内容が変更されるもの

(A 4)